言語処理工学 A 中間テスト

2014年12月19日 井上克郎

ノート教科書持ち込みなし。[1]は解答用紙表紙、[2]は折りたたんだ内側 2 枚に、[3] は裏表紙に解答を書くこと。間違った場所に書いた場合は**減点する**。

- [1] 次の文法 G について答えよ。 (30点) (1ページに答えをかけ)
- ①左くくりだしし、それの左再帰性を除去した文法 G'を作れ。
- ②G'の各非終端記号の FIRST 集合を求めよ。
- ③Gの各非終端記号に対して、等価な文を生成する構文図を書け。
- $G: \qquad E \rightarrow E+T \mid E-T \mid T$

 $T \rightarrow T \div F \mid T \times F \mid F$

 $F \rightarrow i$

- [2] 次の拡張文法 G にたいして答えよ。(2.3 ページにかけ) (10 点×5)
- ① 各非終端記号の Follow 集合を求めよ。
- ② 正準 LR(0)集成を求めて、LR(0)オートマトンの表を書け。
- ③ LR 構文解析表を求めよ。(縦に状態 0,1,…,横に記号 i, /, *, \$, E', E をこの順に書くこと)。
- ④ i/i*i の構文解析の過程を示せ。
- ⑤それによって得られる構文木を示せ。

文法 G:(0) E'-> E

- (1) $E \rightarrow i / E$
- (2) $E \rightarrow i * E$
- (3) E -> i

[3] 計算機 M 上で稼働している言語 P のコンパイラを計算機 M'に、できるだけ簡単な労力で移植したい。このコンパイラは 2 つのプログラム A、B からなっており、A は P で書かれたソースプログラムを中間言語 I のプログラムに変換するもので、I は M のアーキテクチャに依存していない。B は I で書かれたプログラムを、M の機械語に変換する。A、Bの P で書かれたソースコードは手元にある。この移植の手順を T 図形を用いて説明せよ。 (4 ページにかけ) (20 点)

三人加正所

F-> i

これは出力する之は同じだか過意とは異なるので 50/正的

$$G': E_{A}(E) = F_{CVSE}(T) = F_{A}(F) = \{i\}$$

$$F_{CVSE}(E') = \{E, +, -\}$$

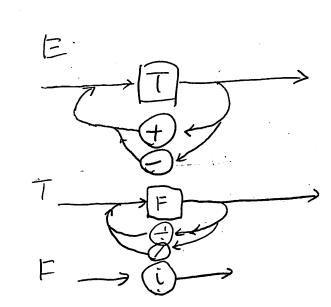
$$F_{CVSE}(E') = \{+, -\}$$

$$F_{CVSE}(E') = \{+, -, E\}$$

$$F_{CVSE}(E') = \{+, -, E\}$$

$$F_{CVSE}(F') = \{+, -, E\}$$

$$F_{CVSE}(F')$$



工。 ヒッシャ E・

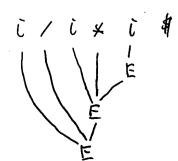
(Z4/E)

	(· i	/	/ *	E /	E	
0	2				1	
1						
2		3	4			
3	2				5	
4	2				6	
5						
6						
		,				

	Action				Poto		
State	Ù	/	-X	*	E	E	
0	52						
				Accept (RP)			
2		53	SK	R3			
3_	52					5	
+	52					6	
5				RI			The section of the se
6		and the state of		RZ		English visus.	A Decided and the Control of the Con
						7	

Stack φ φ

(£)



LT LE OK.

] 前堤してして かいもりほできょものとすり PII 元のコンピイラアサかは2段フラッフでなってかり それでんのケースをコンドイルして住化して動かすことでを致してい PP-III I - MM

PP-MM 7-7 今で重く部分を簡単にするためには、 IIIM をチですく これを M上でコンパイルすると AとCを組入せるとM上でのP→Mへのクロスコンに行が得りな TA FILLIAMM = AC A ACKTI A, C そんだんのソース モ AC でコンパイルイン (できをものを P I P I A A A A C 245"LA', C'E72) A, C/七組合せて目的のコンバイラとす」(わ)